

# 中部楽器技術専門学校 ギタークラフトコース1年生 工場見学 レポート 2011年 10月18日

2011年10月18日(火)、ギタークラフトコース1年生が、静岡県浜松市にある「ヤマハミュージッククラフト」と「東海楽器製造」の両企業へ見学に行きました。  
ヤマハミュージッククラフトは、アコースティックギターやサイレントバイオリン、大正琴、教育楽器(オルガン・木琴)など製造しているメーカーです。  
東海楽器製造は、楽器の設計・開発・製造業務や輸出入業務を行なっていて、「ピアノ」の開発、生産、販売や「TOKAI」エレキギターSTシリーズの生産、販売でお馴染みです。



作業場は、とても整理整頓がされていて、作業効率に一役買っていることを改めて実感。工場内は、若い職人の中にベテランが入り、**技術の伝承**をしています。



ブレイシングの接着の説明中。各部分の接着には、にかわを使っていて、音へのこだわりを感じました。



【ブレイシング】補強と、弦振動を効率良くボディに伝えるもの。



学生は、各工程で治具や工具の工夫に感心しきりでした。



ネックのセットアップの様子。工場内は、機械で大方加工して、最後は手加工。ある学生は、「**機械加工に頼りすぎると加工の本質がわからなくなるので、手作業で苦勞して加工する経験をしておかないといけない。**」と今後の意気込みを語ってくれました。



**手加工による技術力**の高さを間近で見学し、今後の授業に活かします。また、**従業員の集中力**の高さには、見習うべきものがあり、職業観や就職への意識を高めることができました。



東海楽器製造のオリジナルブランド「**TALBO**」の説明。学生のギター作品の参考になります。

～工場見学を終えた学生のコメントより～  
今後、中国などで楽器市場が拡大し技術の伝達方法もよりよくなれば、中心はコストが押さえられる海外に移行するのではないかと海外に目を向け、言語や経済などに興味を持っておくことが必要だと感じました。